

# 令和4年度京都府放課後児童支援員認定資格研修受講申込書

<b>氏名</b>	ふりがな	<b>性別</b>	男 女	<b>生年月日</b>	昭・平 年 月 日
<b>住所</b>	〒 _____ ※受講票の送付先になりますので、番地まで正確に御記入ください。				
<b>電話番号</b>	_____				
<b>受講資格の確認</b> (放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第3項第1～10号で該当するものに○を記入してください。)	<input type="checkbox"/> 第1号 保育士 <input type="checkbox"/> 第2号 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 第3号 高校卒業以上で2年以上児童福祉事業に従事した方 <input type="checkbox"/> 第4号 教育職員免許法第4条に規定する免許状(幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭等)を取得した方 <input type="checkbox"/> 第5号 大学で社会福祉学等の課程を修了し卒業した方 <input type="checkbox"/> 第6号 大学で社会福祉学等を専修する学科等において優秀な成績で単位を修得したことにより、大学院への入学が認められた方 <input type="checkbox"/> 第7号 大学院で社会福祉学等の課程を修了し卒業した方 <input type="checkbox"/> 第8号 外国の大学で社会福祉学等の課程を修了し卒業した方 <input type="checkbox"/> 第9号 高校卒業以上で2年以上放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事し、市町村長が適当と認めた方 <input type="checkbox"/> 第10号 5年以上放課後児童健全育成事業に従事し、市町村長が適当と認めた方				
<b>研修科目の一部免除の確認</b> (該当するものに○を記入してください。)	<input type="checkbox"/> 保育士の資格を有する者 2-④「子どもの発達理解」、2-⑤「児童期(6歳～12歳)生活と発達」、2-⑥「障害のある子どもの理解」、2-⑦「特に配慮を必要とする子どもの理解」計4科目免除 <input type="checkbox"/> 社会福祉士の資格を有する者 2-⑥「障害のある子どもの理解」、2-⑦「特に配慮を必要とする子どもの理解」計2科目免除 <input type="checkbox"/> 学校教育法の規定により、教育職員免許法第4条に規定する免許状を取得した方 2-④「子どもの発達理解」、2-⑤「児童期(6歳～12歳)生活と発達」計2科目免除				
<b>勤務先名</b>	_____ ※放課後児童支援員として勤務されている方は勤務先を御記入ください。				
<b>研修会場</b>	受講を希望する会場に☑してください <input type="checkbox"/> 北部会場 <input type="checkbox"/> 南部会場① <input type="checkbox"/> 南部会場② <input type="checkbox"/> 南部会場③				

**【お申込み方法】** 現在、放課後児童クラブ等に勤務されている方は勤務先が所在する市町村に、それ以外の方はお住まいの市町村または京都府保育協会に、必要な書類をご提出ください。

(1) 申込締切日 各会場研修初日の1週間前まで

(2) 必要な書類 (①②は必須、③は研修科目の一部免除を希望する場合)

① 受講申込書

② 応募資格に該当することを証明する書類の写し (各種資格証、修了証書、実務経験証明書の写し、応募資格第9号、第10号に該当する場合は、市町村長が認定した証明書等)

③ 科目の一部免除に該当する資格を証する書類の写し

**(お問い合わせ先)**

一般社団法人 京都府保育協会

TEL 075-223-8960 (月～金 9時～12時、13時～17時)

※会場の定員になり次第締め切らせていただきます。

※研修開催日までに受講票を郵送します。受講票が届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

※本申込書に記載された情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関することに使用するほか、厚生労働省への資格認定者情報の報告及び都道府県間の相互利用・提供のために使用します。